



立志の丘

第27号

R8.10.16

西目中学校

文責：三嶋

後期スタート！

13日(火)の1校時に始業式を行い、後期がスタートしました。始業式後には、後期生徒会役員任命式を行い、役員を代表して後期生徒会副会長の

****さんに任命証を手渡しました。その後壮希さんは力強く誓いの言葉を述べました。

そして第3期(10/13～1/13)の「期の集い」を行い、8名の生徒のみなさんから、前期の振り返りや後期に頑張りたいこと、西中祭などについて発表がありました。

また、生徒会からは3期のテーマである『充実』活動を吟味して活性化させようについて全校で頑張っていくことを確認する場面がありました。



「前期の反省と後期にがんばりたいこと」 【1年A組 ****】

ぼくの前期の反省は2つあります。

1つ目は、中学校になってからクラブの練習などで大変になってきて、勉強の量が少なくなってきたてしまいました。それでテストの点が悪くなってきていることです。

2つ目は、授業で少し恥ずかしい気持ちがあったり、自信がなかったりして、積極的に手を挙げて発表があまりできなかったところでした。

次に僕が後期にがんばっていききたいことは、部活があったとしても、勉強量はクラブの練習がない日と同じような量でがんばってみたり、休日の日は平日の勉強時間より多めに取ってがんばっていききたいです。



それと、授業では恥ずかしがったり、自信がなかったりしたとしても、まずは「答えられそうだったら手を挙げて、自分から積極的に発表する」という気持ちで、どの授業でも発表することです。

この2つを目標にして、後期をがんばりたいです。

「後期に向けて」 【1年A組 ****】

前期では、中学校に来て初めての時期でもあったので給食の準備の仕方や移動教室の場所が分からないこともあったけど、日が経つにつれて中学校に慣れてくることができました。

授業では、分かったことが少しずつ分かってきたり、新しいことを知ることができてとても楽しかったです。

前期のテストは、中間では点数がよかったけど、夏休み明けから点数が減ってきたので、後期は前期よりもいい点数がとれるように、家庭学習では特に苦手な部分を中心にして取り組んだり、授業をいつも以上に集中して聞いたり今日習ったことを復習したりしてがんばりたいです。

そしてもう1つ後期でがんばりたいことは、授業で積極的に手を挙げたり、話し合ったりすることです。



「前期の振り返りと後期の目標」 【1年B組 ****】

私が前期に頑張ったことは勉強です。中学生になって、勉強がすごく難しくなって追いつけないんじゃないかと心配でしたが、復習をしつかりやって少しでもいい点数が取れるように頑張りました。これからはもっと難しくなるので、日々の授業や復習を大切にしていきたいです。

(次頁左上につづく)

後期に頑張りたいことは部活です。今まで先輩たちの明るくておもしろい姿や、強くてみんなを引っ張ってくれる姿を見習い、日々の部活を頑張ってきました。その結果、10月11日に行われた1年生大会では優勝することができました。この勝利を支えてくれた先生方や先輩たち、ペアのおかげだなと思いました。県大会に向けての練習も頑張ります。



そして、来年の総体が終わると今度は自分たちが引っ張っていく番です。うまくまとめられるか分からないけど、仲間と協力して頑張りたいです。そして、春季、総体、秋季大会で見つけた課題を活かしてこれからの大会でいい成績を残せるように頑張ります。

「前期にがんばったことと 後期にがんばりたいこと」 【1年B組 ** **】

私が前期にがんばったことは秋季大会です。ペアやチームの仲間と団結して試合に挑みました。けれど、緊張もあって全力を出すことができませんでした。この大会で、自分の成果や課題を見つけることができたので良かったです。よかったところはこれからも続けて、課題は次の大会までに、練習に積極的に取り組んでいきたいです。



次に後期にがんばりたいことは勉強です。苦手な教科を克服したり、後期にもたくさんのテストがあるので前期のテストよりも点数を取れるようにがんばりたいです。そのために、勉強の量や質を上げたり、授業をしっかりと聞くことをがんばります。

後期は、部活と勉強を両立して取り組みながら、テストに向けて少しずつ成長していけるようにがんばりたいです。

「前期の振り返りと後期の目標」 【2年A組 ** ***】

私は前期の振り返りと、後期の目標について発表します。

前期にあった行事の中で特に印象に残っているのは運動会です。

今年の運動会は去年に比べて、練習の時からみんなが同じ目標に向かって頑張っていて、チームの団結力がより強くなったと感じました。様



々な種目があった中で特にチームの団結力を感じたのは綱引きでした。綱引きが始まる前、みんなの前向きな言葉をかけ合って士気を高めていたのを今でもはっきりと覚えています。結果では負けてしまったけれど、チーム全体が1つになって最後まで諦めずに頑張ることができたので良かったです。来年の運動会は、このメンバーで行う最後の運動会になるので、今年以上に楽しみ、学年の団結力を発揮したいです。

次に、後期に頑張りたいことを発表します。後期に私が頑張りたいことは生徒会活動です。私はこれから生徒会長として活動していく**さんの前向きな姿勢を見て、一緒に頑張りたいと思います。副会長に立候補しました。正直なところ自分が副会長として活動していく姿をまだ想像できず、私に務まるのかとても不安です。しかし、生徒会メンバーと互いに高め合い、協力しながら、1つ1つの活動に一生懸命に取り組み、少しずつ自信をもてるようになりたいです。

「前期頑張ったことと 後期頑張りたいこと」 【2年A組 ** **】

僕が前期に頑張ったことは2つあります。

1つ目は「委員長」としての活動です。僕は初めて「学級委員長」という立場になりました。学級委員長になった最初の頃は「自分に学級委員長という役割を果たすことができるのか」など、様々な不安がありました。ですが、周りの人たちの協力や担任の**先生のアドバイスの



おかげで、学級委員長という仕事に少しずつ慣れていくことができました。今では問題なく話し合いの司会や授業のあいさつなどを進めることができるようになったので良かったです。

2つ目に頑張ったことは「勉強とサッカーの両立」です。1年生の頃はどちらかを頑張ったらどちらかがおろそかになってしまっていました。しかし2年生になってからは勉強とサッカーのどちらも頑張ることができるようになりました。まだテストでの点数はあまり取れてい

(次頁左上につづく)

ませんが、この後少しずつ上げていけるように頑張りたいです。また、サッカーではもっと点数を決めていけるように頑張りたいです。

次に後期から頑張りたいことは「生徒会活動」です。後期からは2年生が軸となって学校を盛り上げていきます。自分の「生徒会副会長」という役割を全うしつつ、全校の皆さんとよりよい西目中学校を創っていけるように頑張りたいです。

【3年A組 ** **】

皆さん、こんにちは。3年A組の****です。先日の西中祭、本当にお疲れ様でした。どのクラスの発表も本当にクオリティが高くて、最高の思い出になりましたね。

さて、私たち3年生のムービー発表「逃走中」も楽しんで観ていただけましたか？動画の中で、黒いスーツにサングラスをかけ、冷酷に生徒を追い回していたハンターの一人は、何を隠そうこの私です。

ここで、全校生徒の皆さんに1つ謝罪したいことがあります。動画ではクールなハンターを気取っていましたが、実際の撮影では黒スーツの不審者が校内を激走していたため、廊下の角で遭遇した生徒や先生方をびっくりさせてしまいました。本当にすみませんでした。

正直、ハンターは想像の一万倍きつかったです。厳しい暑さの中、私と*さんだけがガチガチの長袖スーツで校内に放出され、全力疾走。サングラスの奥は汗で何も見えなかったです。

さらに辛かったのは「感情を出してはいけない」という鉄のおきてです。友達が必死で逃げ回る姿に、心の中は大爆笑。顔だけは「冷徹なマシン」を維持するという、超過酷な精神修行でした。でも、前日祭当日、みんなが笑ってくれた姿を見たときは、流した汗が最高の「賞金」として返ってきた気がしました。

さて、皆さん。秋休みはどのように過ごしましたか？先生方にはきっと「受検勉強や一勉をちゃんとしなさい」という恐ろしい追加ミッションを発動されたのではないのでしょうか。もちろん皆さんやりましたね？私はこの短い秋休み、勉強のプレッシャーという「最強のハンター」から全力で逃げ切り、あ、間違えた。気持ちを切り替え、勉強に向かうというミッションをコンプリートしました。3年生の皆さんもこの秋休みでしっかり体力をチャージしたと思います。後期からの「受検合格」というミッションも全員で一緒にクリアしましょう！



「西中祭でがんばったこと」 【3年B組 ** *】

ぼくが中学校生活最後の西中祭で力を注いだことは、ムービー撮影、ダンス、そして合唱です。全校で1つの最高の思い出をつくるために、準備の段階から一丸となって取り組みました。



特にムービー撮影では、限られた時間の中で、いいムービーをつくれるように必死に取り組みました。完成したムービーを前日祭で観ると盛り上がっていてとてもうれしかったです。

また、ダンスや合唱の練習では何度も壁にぶつかりました。ダンスのステップが上手にいかなかったり、合唱のハーモニーが綺麗に響かなかったりしてとても焦りを感じました。

それから互いにアドバイスを言い合ったり、放課後や朝8:00までの限られた時間も無駄にせずに練習を積み重ねました。

本番のステージで、これまでの努力が全て出し切れた時の達成感と会場からの大きな拍手は一生忘れることのできない最高の瞬間でした。

この西中祭を通して、ぼくは「高い目標に向かって仲間と協力し、最後までやり抜く力」を学ぶことができました。

そして、この大きな行事を終えて今、ぼくが全力で取り組むべきことは受検勉強です。受検は文化祭とはちがう自分自身との戦いです。

しかし、西中祭であれだけの熱量をもってきた自分なら勉強の大変さからも逃げずに粘り強く立ち向かえると思いました。西中祭で学んだ集中力と持続力をこれからは毎日の机に向かう時間へと変えたいと思っています。

これからの数ヶ月間、進路という大きな目標に向けて、一日一日を大切にしながら、一步步つ学力を積み上げていきたいと思っています。そして西中祭で見せたあの情熱を、今度は自分の未来を切り開くためのエネルギーに変えて受検勉強を最後まで全力でがんばりぬきたいです。

始業式の校長式辞の中で、学校教育目標「夢を力に」に関連して、3年生は卒業式まで授業日数があと88日、1・2年生は修了式まで授業日数があと96日であることを確認しました。残された令和8年度の学校生活で「自分は将来の〇〇という夢に向かって、今□□を頑張っています」「地域に△△関わっています」と語れるような生活を送ってほしいと伝えました。10月22日のキャリア講話はそのきっかけの1つにしてほしいです。

フードドライブ贈呈式 ご協力ありがとうございました

貧困をなくそう



飢餓をゼロに



すべての人に健康と福祉を



10月13日(火)後期始業式・3期の集い終了後にフードドライブ贈呈式を行いました。

今回のフードドライブでも西目中学校だけでなく、西目小学校や西目こども園にも協力してもらいました。

贈呈式には、一般社団法人「フードバンクあきた」の代表理事である***様にお越しいただきました。

そして、生徒会総務の代表生徒からコンテナいっぱい集まった食料品を手渡すことができました。

***様からは「これからも思いやりの心をもって過ごしてほしい」というお話をいただきました。フードドライブの活動の意義を考える貴重な機会になりました。多数の皆様にご協力いただいたことに心より感謝申し上げます。

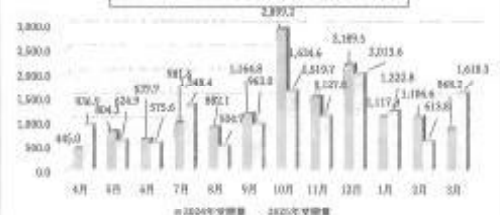


「もったいない」を「ありがとう」に。あなたができる食料支援！ food bank AKITA | 活動報告書 | NO.17

寄贈いただいた食料品は、796件 13.2トン (2024年3月末現在)

※2020年度(2019年4月～2020年3月)3月末現在の食料品寄贈量は、1,195件、23.17トンとなりました。ご寄付をいただいた企業・団体様、そしてサポーター(個人)のみな様に心より感謝申し上げます。みな様の寄贈が多くの方への支援へとつながりました。(1)企業・団体様、(2)個人、(3)学校・施設・団体様など。

2024年度～2025年度 月別受贈量の比較



秋田活性化中学生選手権 中央地区大会

産業と技術の基盤をつくらう



住み続けられるまちづくりを



つくる責任つかう責任



10月10日(土)、秋田市パーティーギャラリーイヤタカで秋田活性化中学生選手権中央地区大会が開催され、2年A組から****さん、****さん、****さん、****さん、****さん、****さんの6名が参加しました。秋田精工さんへの取材から着想を得た地域を活性化する案を、西中祭のときよりもさらにパワーアップしたパフォーマンスで堂々と披露し、地域をよくするために学んだことを活用して何ができるかを考える西中生の姿を発信することができました。

8月の取材時に見学させてくださり、当日も審査員を務められた秋田精工の***さんからは、「社員では思いつかない発想の数々でとても素晴らしいかった」とお褒めのお言葉を頂戴しました。

第5回 3年確認テスト

15日(木)、3年生が第5回確認テストに臨みました。後期スタートのこの時期の確認テストは、西中祭に向かって全力投球していた気持ちが、進路決定に向かう意識に切り替わっているかどうかの精神面も試されました。11月には三者面談も控えておりますので、希望進路と結果や姿勢を照らし合わせ、よりよい進路決定をしてほしいです。

